

## 原料費調整制度に基づく平成29年3月検針分のガス料金について

当社は、原料費調整制度に基づき平成29年3月検針分に適用される調整単位料金を平成29年2月検針分に比べて1m<sup>3</sup>当たり+1.72円(税込)調整させていただきます。

### 1. ガス料金(平成29年3月検針分)

一般契約料金表(税込)

| 料金表<br>(1ヶ月ご使用量)                                   | 基本料金<br>(1ヶ月あたり) | 調整単位料金(1m <sup>3</sup> あたり) |                |
|--|------------------|-----------------------------|----------------|
|  |                  | 平成29年3月<br>検針分              | 平成29年2月<br>検針分 |
| 料金表A<br>(0m <sup>3</sup> から24m <sup>3</sup> まで)    | 839.16円          | 212.20円                     | 210.48円        |
| 料金表B<br>(24m <sup>3</sup> をこえ62m <sup>3</sup> まで)  | 1,191.24円        | 197.51円                     | 195.79円        |
| 料金表C<br>(62m <sup>3</sup> をこえ126m <sup>3</sup> まで) | 1,791.72円        | 187.82円                     | 186.10円        |
| 料金表D<br>(126m <sup>3</sup> をこえる場合)                 | 2,857.68円        | 179.36円                     | 177.64円        |

### 2. 貿易統計による原料価格

|         | 平成28年10月～<br>平成28年12月 |
|---------|-----------------------|
| LNG平均価格 | 40,560円/トン            |
| LPG平均価格 | 40,920円/トン            |

### 3. 変動額の計算式

#### (1) 平均原料価格

$$\begin{aligned} \text{平均原料価格} &= \text{トン当たりLNG平均価格} \times 0.9899 + \text{トン当たりLPG平均価格} \times 0.0109 \\ &= 40,560 \text{円} \times 0.9899 + 40,920 \text{円} \times 0.0109 \\ &= 40,600 \text{円} \text{ (算定結果の10円未満の端数は四捨五入)} \end{aligned}$$

#### (2) 原料価格変動額

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\ &= 40,600 \text{円} - 67,730 \text{円} \\ &= \blacktriangle 27,100 \text{円} \text{ (算定結果の100円未満の端数は切り捨て)} \end{aligned}$$

#### (3) 調整額

$$\begin{aligned} \text{調整額} &= \text{原料価格変動額} \times 0.084 \text{円} / \text{m}^3 \div 100 \text{円} \times (1 + \text{消費税率}) \\ &= \blacktriangle 27,100 \text{円} \times 0.084 \text{円} / \text{m}^3 \div 100 \text{円} \times 1.08 \\ &= \blacktriangle 24.59 \text{円} / \text{m}^3 \text{ (算定結果の小数点第3位を切り上げ)} \end{aligned}$$

※平成29年2月検針分との比較

〈平成29年3月の調整額〉 〈平成29年2月の調整額〉

$$\blacktriangle 24.59 \text{円} / \text{m}^3 - \blacktriangle 26.31 \text{円} / \text{m}^3 = +1.72 \text{円} / \text{m}^3$$

## 原料費調整制度について

都市ガスの原料であるLNG（液化天然ガス）及びLPG（液化石油ガス）の価格は、原油価格や為替レートの動きにより変動します。原料費調整制度はこうした原油価格の変動に応じて、ガス料金を毎月調整する制度です。

- 基準平均原料価格（67,730円/トン）と平均原料価格（料金適用月の3か月前から5か月前の3か月平均におけるLNG及びLPGの輸入価格により算定）との差額に基づいて、単位料金を調整いたします。
- 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計実績によります。
- 料金の大幅な上昇を避けるため、平均原料価格が上限値（108,370円/トン）をこえた場合には、平均原料価格は108,370円/トンとしてガス料金の調整を行います。
- 調整単位料金の適用期間は次のとおりです。

| 調整単位料金の適用期間 | 平均原料価格算定期間（3か月） |
|-------------|-----------------|
| 1月検針分       | 前年 8月から10月      |
| 2月検針分       | 前年 9月から11月      |
| 3月検針分       | 前年10月から12月      |
| 4月検針分       | 前年11月から当年1月     |
| 5月検針分       | 前年12月から当年2月     |
| 6月検針分       | 当年 1月から 3月      |
| 7月検針分       | 当年 2月から 4月      |
| 8月検針分       | 当年 3月から 5月      |
| 9月検針分       | 当年 4月から 6月      |
| 10月検針分      | 当年 5月から 7月      |
| 11月検針分      | 当年 6月から 8月      |
| 12月検針分      | 当年 7月から 9月      |